

令和7年度 第1回 環境保全・創造検討委員会

今後の環境保全・創造検討委員会の開催について

<経緯>

○環境保全・創造検討委員会は、「中城湾港泡瀬地区の公有水面埋立事業に伴う環境保全措置（藻場・クビレミドロの移植等、人工干潟、野鳥園、人工海浜・緑地、景観・人と自然とのふれあいの場、等）について検討を行い、幅広い視点から審議し、事業実施者に対する専門的な指導・助言を行うこと」を目的として、平成15年度に設置された。

○委員会は、平成15年度から令和元年度までは毎年度、その後は令和4年度に開催され、当初予定していた環境保全措置（行動計画）の技術的な検討がなされ、現在は工事期間中の環境監視結果等について注視している。

<今後の対応>

○令和8年度以降の環境保全・創造検討委員会の開催については、環境監視委員会において「新たな環境保全の必要性の検討」が示された場合には、開催を行うものとする。

以上